

CASBEE®-建築(新築)

評価ソフト

バージョン CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)
 ■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版

1) 概要入力

① 建物概要

■ 建物名称	「仮称」至仁会職員寮新築工事	
■ 建設地・地域区分	埼玉県所沢市東狭山ヶ丘四丁目2660-1他	6地域
■ 地域・地区	市街化調整区域防火地域 防火指定なし	
■ 竣工年(予定/竣工)	2022年2月	予定
■ 敷地面積	2,970.96 m ²	
■ 建築面積	1,456.65 m ²	
■ 延床面積	3,945.71 m ²	
■ 建物用途名	共同住宅 集合住宅,	
■ 階数	地上3F	
■ 構造	RC造	
■ 平均居住人員	93 人(想定値)	
■ 年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)	

② 評価の実施

■ 評価の実施	2021年3月15日	実施設計段階
■ 作成者	空間工房大河原実	
■ 確認日	2021年3月15日	
■ 確認者	大河原実	
■ LCCO2の計算	標準計算	→LCCO2算定条件シート(標準計算)を入力

2) 個別用途入力

① 用途別延床面積

事務所	0.00 m ²	事務所		m ²
		官公庁		m ²
学校	0.00 m ²	幼稚園・保育園		m ²
		小・中学校(北海道)		m ²
		小・中学校(北海道以外)		m ²
		高校		m ²
		大学・専門学校		m ²
物販店	0.00 m ²	デパート・スーパー		m ²
		その他物販		m ²
飲食店				m ²
集会所	0.00 m ²	劇場・ホール		m ²
		展示施設		m ²
		スポーツ施設		m ²
工場		うち省エネ計画対象面積		m ²
病院				m ²
ホテル				m ²
非住宅 小計	0.00 m ²			
集合住宅	3,945.71 m ²	専用部	3112.71 m ²	
		共用部	833.00 m ²	

② 住居・宿泊部分の比率

■ 病院の延床面積のうち、病室部分の床面積の比率	
■ ホテルの延床面積のうち、宿泊部分の床面積の比率	
■ 集合住宅の延床面積のうち、住戸部分の床面積の比率	0.79

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	「仮称」至仁会職員寮新築工事	階数	地上3F
建設地	埼玉県所沢市東狭山ヶ丘四丁目26	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域防火地域 防火指	平均居住人員	93 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2021年3月15日
敷地面積	2,971 m ²	作成者	(株)晶空間工房大河原実
建築面積	1,457 m ²	確認日	2021年3月15日
延床面積	3,946 m ²	確認者	大河原実



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.4 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>★☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.1</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.3</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.0</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.1</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>地域医療を支える周辺環境を整えるため、今計画は始まりました。市街化調整区域の中でも地域環境との調和を図り、落ち着いた雰囲気を出し、総エネルギー量の排出を抑制し、少しでも地域に貢献できるよう配慮しました。</p>		<p>その他</p> <p>0</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>RC壁式造の特性を生かしながら、静粛で断熱性能に優れた環境に配慮しました。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>耐震性能を重視しながら、昨今の情報通信にもしっかりと対応した機能を設けました。3.1Mの階高を取り、置床とすることで、リモデルにも対応できる空間としました。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地内に適切に緑化を心掛け、敷地内外への景観に考慮しました。敷地内舗装を少なくし、温熱環境にも配慮しています。また集会場を設けアメニティにも配慮しています。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>建物の外皮性能を高めて熱負荷の抑制に努めました。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>リサイクル製品をできるだけ採用する。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>敷地外環境の負荷要因につながらないような運営に努力する。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE埼玉県

重点項目シート




■使用評価ソフトバージョン

CASBEE埼玉県2016年版

1 建物概要

建物名称	「仮称」至仁会職員寮新築工事	BEE	1.4	BEEランク	★★★
------	----------------	-----	-----	--------	-----

2 重点項目の評価

ライフサイクルCO2の削減のスコア		緑の保全・創出のスコア			
3.5	+	3.0	=	6.5	
重点項目の各スコアの合計点					
がんばろう 6.0未満 	良い 6.0以上 	非常によい 6.8以上 	すばらしい 8.0以上 		

3 重点項目についての環境配慮概要

(1) ライフサイクルCO2の削減		スコア平均	3.5
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
LR3 敷地外環境対策	1. 地球温暖化への配慮	スコア	3.5
<配慮した内容を記述> 敷地外環境の負荷要因につながらないような運営に努力する。			
(2) 緑の保全・創出		スコア平均	3.0
<CASBEE埼玉県の対応する配慮項目とスコア>			
Q3 室外環境(敷地内)	1. 生物環境の保全と創出	スコア	3.0
Q3 室外環境(敷地内)	3.2 敷地内温熱環境の向上	スコア	3.0
LR3 敷地外環境	2.2 温熱環境悪化の改善	スコア	3.0
<配慮した内容を記述> 市の開発要項を順守する			

 : 入力欄